

◆ K先生の願い ◆



最初に聞いた時は、「なんだそれは?」と思った。そのネーミングについてである。

発案者のK先生曰く、「自分が高校時代にこのような取組をしていた。受験期、仲間と学習しながら一緒に過ごす時間がとても素敵だった。こんな時期（休業期間中）ではあるけれども、生徒に同じような思いをしてもらいたかった」ということで始めた「ウルトラ・スタディマラソン」。初めは「オンライン・スタディマラソン」として開始した（毎日どれくらい学習したかをクラス内で競っていたらいい・・・）ようだが、通常日課に戻った6月の土日に、いよいよ本校学習館（蒼藤館）で本格的に始動。生徒の皆さんの感想等も紹介しているので、[こちら](#)もご覧になっていただきたい（今月も第2回を実施した。その様子は[こちら](#)）。

さて、今年度の3年生は大学共通テストを巡る様々な混乱に加え、インターハイや全国高等学校野球選手権大会の中止、全国総文祭のWeb開催等、様々な面で翻弄されている。どこにその心の矛先を向けてよいのかを想像すると、本当に胸が痛む。

しかし、ここで腐っていても始まらない。先日、3年生に少しでも元気になってもらいたくて話をさせてもらった（その様子は[こちら](#)）。最後に、まだ真新しい今年度の「進路要覧」の合格体験記を引き、こう付け加えた。

「受験は団体戦（合格した先輩が繰り返し強調していた）。そして、大学はいいところです！（先輩もこう書いている。「大学には様々な人が集まるのでとても面白い）」

3年生の皆さん、先を見よう。この状況はいつか必ず終わります。素敵な未来、新たな出会いに期待してみよう。その時、今のことを振り返ってみよう。無駄じゃなかった、って思えるから・・・。

K先生も、きっとこう願っているんじゃないかな！